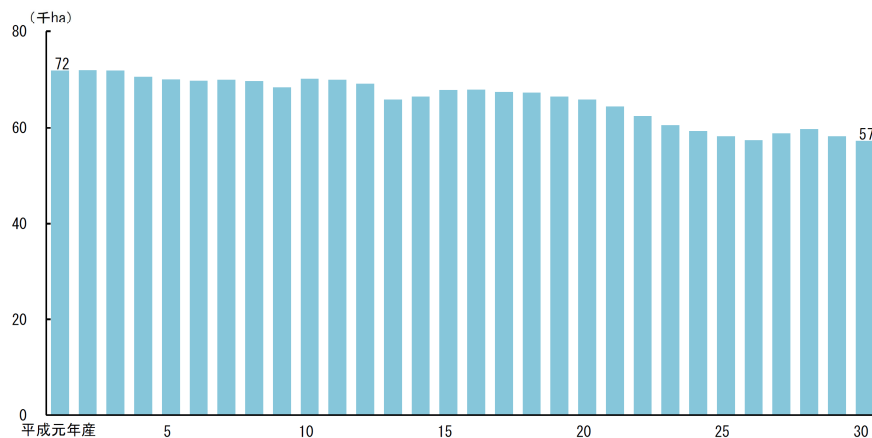


7 てんさい

■ 作付面積

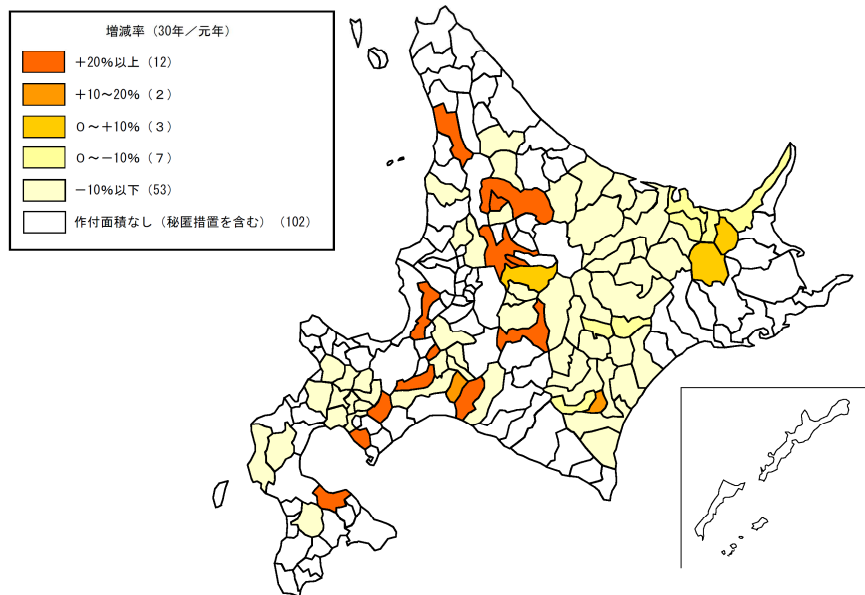
・北海道における平成30年度てんさいの作付面積は5万7,300haで、平成元年産に比べ20%減少している。



資料：農林水産省統計部「耕地及び作付面積統計」（以下同じ。）

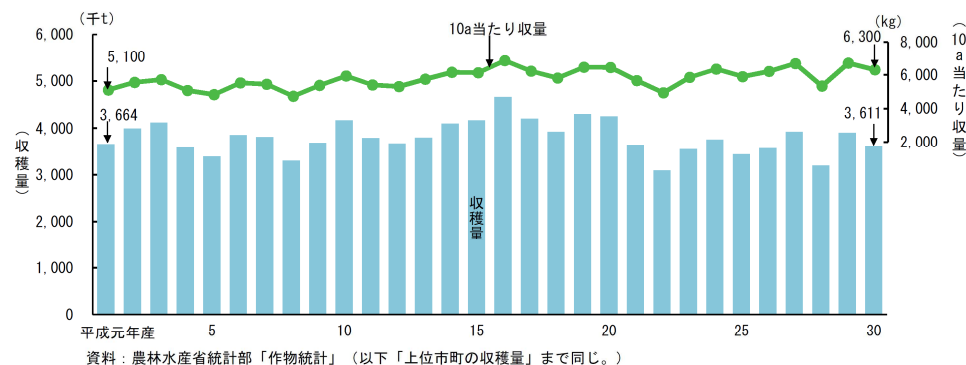
■ 作付面積の比較

・平成30年度のてんさいは道内103市町村で作付けされており、全市町村の58%を占めている。このうち、60市町村で平成元年産に比べ作付面積が減少している。



■ 収穫量と10a当たり収量

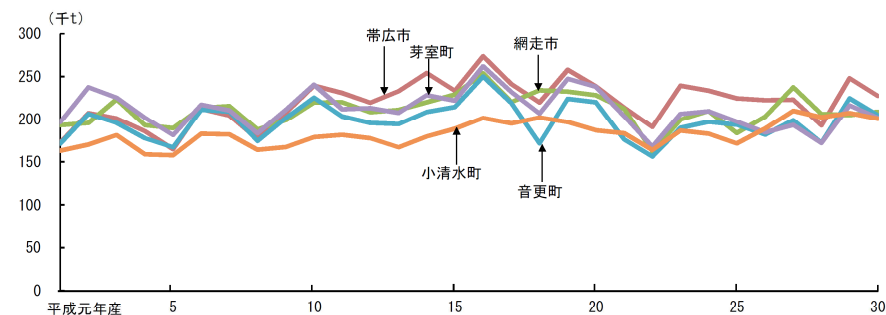
・収穫量は増減を繰り返し、平成30年度は平成元年産と同程度の収穫量となっている。



資料：農林水産省統計部「作物統計」（以下「上位市町の収穫量」まで同じ。）

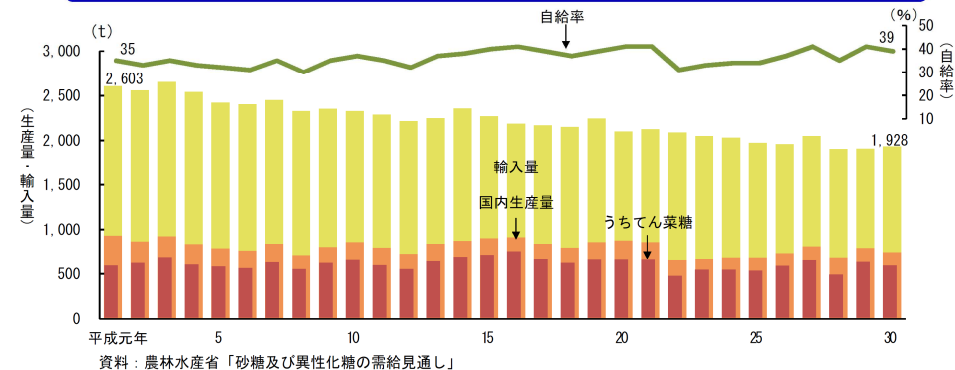
■ 上位市町の収穫量

・平成30年度は帯広市、網走市、音更町、芽室町及び小清水町の上位5市町で、北海道の収穫量の約29%を占めている。



■ 砂糖の国内生産量、輸入量及び自給率

・平成30年の砂糖の自給率は39%で、国内生産量のうちてん菜糖が約8割を占めている。



資料：農林水産省「砂糖及び異性化糖の需給見通し」